

授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル（科目名） 保育実習指導Ⅰ		授業の種類 （講義・演習・実習）	授業担当者	当該科目に関する実務経験																														
			河村 和代	保育士																														
			伊藤 彩	幼稚園教諭																														
			柳田 真理子	保育士																														
授業の回数 30回	時間数（単位数） 60時間（2単位）	配当学年・時期 1年・通年	必修・選択 必修																															
[授業の目的・ねらい] ・ 保育実習の意義、目的を理解する。 ・ 実習の内容を理解し、自らの課題を [授業全体の内容の概要] ・ 実習に関する概要、方法、記録のとり方、実習生としての心構えなどについて学習する。 ・ 学外からの特別講師から理論や実技などを学ぶ。 [授業終了時の達成課題（到達目標）] ・ 保育実習の意義、目的を理解し、自分なりのめあてを持って意欲的に実習に取り組む。																																		
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] <table><tr><td>1. 保育実習の目的と意義</td><td>16. 身上書の書き方、事前訪問の仕方について</td></tr><tr><td>2. 実習の留意事項について（マナー、守秘義務など）</td><td>17. お礼状の書き方について</td></tr><tr><td>3. 保育現場の実際①</td><td>18. 自己紹介用の小物製作①</td></tr><tr><td>4. 保育現場の実際②</td><td>19. 自己紹介用の小物製作②</td></tr><tr><td>5. 保育とは①（保育内容の展開、内容構成、子どもの活動）</td><td>20. 事前指導①実習に関する書類（様式）の確認</td></tr><tr><td>6. 保育とは②（保育内容の展開、内容構成、子どもの活動）</td><td>21. 事前指導②実習日誌・指導案についての確認</td></tr><tr><td>7. 現代の保育について（認定こども園・幼保一元化・子ども子育て新プランなど）</td><td>22. 事前指導③実習に向けての心構え、留意事項の確認</td></tr><tr><td>8. 観察と記録①（視聴覚教材を通して）</td><td>23. 事前指導④巡回担当教員との面談</td></tr><tr><td>9. 観察と記録②（視聴覚教材を通して）</td><td>24. 実習目標設定</td></tr><tr><td>10. 実習日誌の書き方について①</td><td>25. 保育所実習反省会</td></tr><tr><td>11. 実習日誌の書き方について②</td><td>26. 施設実習の目的・意義／施設とは（施設の機能と特徴）</td></tr><tr><td>12. 指導案の書き方について①</td><td>27. 施設の実際／保育士の役割</td></tr><tr><td>13. 指導案の書き方について②</td><td>28. 施設見学</td></tr><tr><td>14. 指導案（部分実習）作成</td><td>29. 演習（食事・着脱・排泄など施設での様々な場面における対応について）</td></tr><tr><td>15. 特別講演会（保育）</td><td>30. 特別講演会（施設）</td></tr></table>					1. 保育実習の目的と意義	16. 身上書の書き方、事前訪問の仕方について	2. 実習の留意事項について（マナー、守秘義務など）	17. お礼状の書き方について	3. 保育現場の実際①	18. 自己紹介用の小物製作①	4. 保育現場の実際②	19. 自己紹介用の小物製作②	5. 保育とは①（保育内容の展開、内容構成、子どもの活動）	20. 事前指導①実習に関する書類（様式）の確認	6. 保育とは②（保育内容の展開、内容構成、子どもの活動）	21. 事前指導②実習日誌・指導案についての確認	7. 現代の保育について（認定こども園・幼保一元化・子ども子育て新プランなど）	22. 事前指導③実習に向けての心構え、留意事項の確認	8. 観察と記録①（視聴覚教材を通して）	23. 事前指導④巡回担当教員との面談	9. 観察と記録②（視聴覚教材を通して）	24. 実習目標設定	10. 実習日誌の書き方について①	25. 保育所実習反省会	11. 実習日誌の書き方について②	26. 施設実習の目的・意義／施設とは（施設の機能と特徴）	12. 指導案の書き方について①	27. 施設の実際／保育士の役割	13. 指導案の書き方について②	28. 施設見学	14. 指導案（部分実習）作成	29. 演習（食事・着脱・排泄など施設での様々な場面における対応について）	15. 特別講演会（保育）	30. 特別講演会（施設）
1. 保育実習の目的と意義	16. 身上書の書き方、事前訪問の仕方について																																	
2. 実習の留意事項について（マナー、守秘義務など）	17. お礼状の書き方について																																	
3. 保育現場の実際①	18. 自己紹介用の小物製作①																																	
4. 保育現場の実際②	19. 自己紹介用の小物製作②																																	
5. 保育とは①（保育内容の展開、内容構成、子どもの活動）	20. 事前指導①実習に関する書類（様式）の確認																																	
6. 保育とは②（保育内容の展開、内容構成、子どもの活動）	21. 事前指導②実習日誌・指導案についての確認																																	
7. 現代の保育について（認定こども園・幼保一元化・子ども子育て新プランなど）	22. 事前指導③実習に向けての心構え、留意事項の確認																																	
8. 観察と記録①（視聴覚教材を通して）	23. 事前指導④巡回担当教員との面談																																	
9. 観察と記録②（視聴覚教材を通して）	24. 実習目標設定																																	
10. 実習日誌の書き方について①	25. 保育所実習反省会																																	
11. 実習日誌の書き方について②	26. 施設実習の目的・意義／施設とは（施設の機能と特徴）																																	
12. 指導案の書き方について①	27. 施設の実際／保育士の役割																																	
13. 指導案の書き方について②	28. 施設見学																																	
14. 指導案（部分実習）作成	29. 演習（食事・着脱・排泄など施設での様々な場面における対応について）																																	
15. 特別講演会（保育）	30. 特別講演会（施設）																																	
[使用テキスト・参考文献] ・ 保育所施設実習ハンドブック（ミネルヴァ書房） ・ 『フォトランゲージで学ぶ子どもの育ちと実習日誌・指導計画』（萌文書林） ・ 『幼稚園・保育所実習のよく出会う問題とその対応』（萌文書林） ・ 保育実習の手引き																																		
[成績評価の方法と基準] 教科出席率が80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。 ・ 考查点(75%) ・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記及び実技試験により期末考查を実施する。 ・ 平常点(25%) ・ 事前課題を期限までに提出し、その内容が課題に沿ったものである。 ・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。																																		